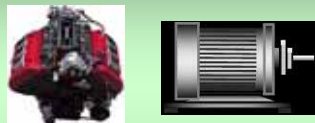


# 「SpectraView」4ch超小型リアルタイムFFT解析システム

# SpectraView

## リアルタイムFFT解析システム

自動車、重電、家電製品等



4chリアルタイムデータロガーUSB-9234  
 アンプ内蔵IEPE加速度センサで直接入力可能

### 使用機器 / 標準価格例について

USB-9234 4チャンネル同時サンプルデータロガー 最高51.2kS/s、24ビット分解能、±5V、BNC入力 IEPEアンプ内蔵 / 電圧入力、USBインターフェース (日本ナショナルインスツルメンツ製) * 手配手数料込み	¥217,800
リアルタイムFFT解析パッケージ 「SpectraView」VER2	¥198,000
合計 金額 (税なし)	¥415,800
IEPE 加速度センサ、ケーブル	別途見積
計測用パソコン	別途見積

使用 OS	Windows 10 / 8 / 7
CPU	Core i3 以上
必要メモリー	2GB 以上
ハードディスク容量	(計測時間により決定)
インターフェース	USB

\* 詳細は当社にお問い合わせ下さい。

自動車・産業機械・家電製品等における振動データ収録やリアルタイムFFT解析が簡単にできます。

- ・最大4点の高速波形データを同時収集しながら、リアルタイムにFFT解析が可能です。
- ・マニュアル、ワンショット、リピートトリガー計測で、3チャンネルのAND/OR条件を指定できます。
- ・TY、XY、バーグラフ、4チャンネルFFTグラフのリアルタイム表示が可能です。
- ・計測条件は複数保存することができるので、繰り返し行なう試験も簡単に操作できます。
- ・ハンマリング試験(多チャンネル伝達関数:FRF)もできます。

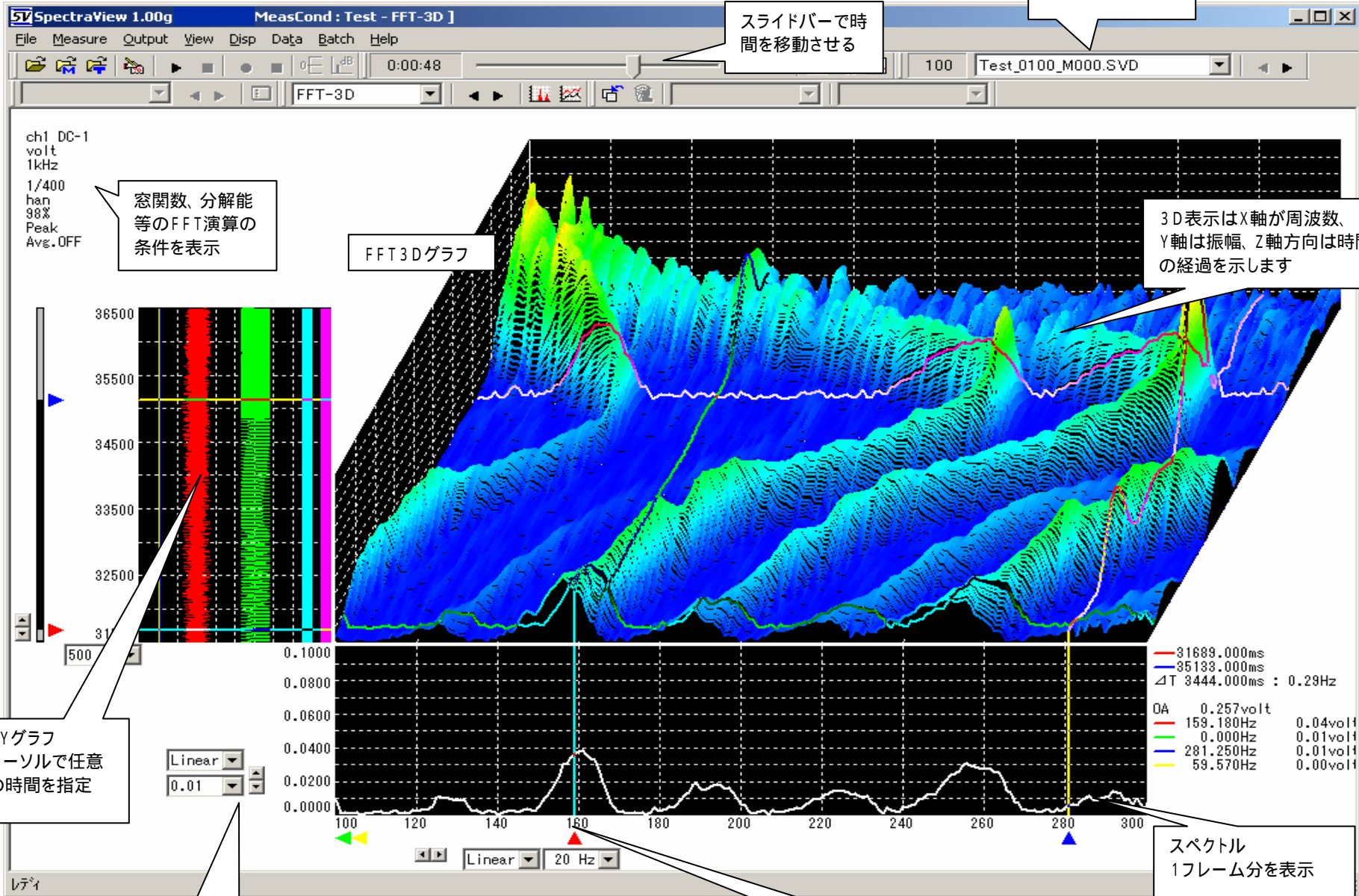
解析工数の大幅な削減ができます。

- ・計測データを読み出して、TY、XY、FFTグラフ表示を始め、FFT3次元、カラーコンターの表示や印刷、波形演算、フィルタ処理、アベレージング、音声再生、テキストファイル変換等、多彩な解析機能を行なえます。
- ・画面イメージをクリップボードに出力でき、EXCELやWORDに貼り付けられるので、報告書作成にも便利です。

# Spectra View で解析した画面例：後処理FFT3Dグラフ

表示するファイル  
を選択

スライダーで時  
間を移動させる



窓関数、分解能  
等のFFT演算の  
条件を表示

FFT3Dグラフ

3D表示はX軸が周波数、  
Y軸は振幅、Z軸方向は時間  
の経過を示します

TYグラフ  
カーソルで任意  
の時間を指定

Y軸のスケールを  
指定

カーソルで周波数を指定

スペクトル  
1フレーム分を表示

—	31689.000ms	
—	35133.000ms	
ΔT	3444.000ms	: 0.29Hz
OA	0.257volt	
—	159.180Hz	0.04vol1
—	0.000Hz	0.01vol1
—	281.250Hz	0.01vol1
—	59.570Hz	0.00vol1